

2017 年 7 月配信 【第 67 号】

名銀「アジアビジネスクラブ」

アジアクラブ通信

— CONTENTS（第 67 号） —

○ トピックス

中国新排ガス規制について

○ 次号のトピックス予告

次回は、ベトナムからの現地情報をご紹介します予定です

中国新排ガス規制について

2009年に米国を抜いて以来、8年連続で世界最大の自動車市場の座を維持する中国。その一方で中国は深刻な排ガス問題を抱えています。スマートフォンの天気予報アプリには「大気質指数」というメニューがあり、毎日の大気汚染について問題のあり・なしを表示しています。中国政府も環境規制を強めており、その一環として環境負荷の小さい新エネルギー車の普及に力を入れています。

今回のアジアビジネスクラブでは、前々回の上海レポート「上海にみる～中国の新エネルギー車市場の行方」についての関連テーマとして、昨年末に公布された「CHINA6」と呼ばれる自動車排ガス規制についてご紹介します。

<CHINA6 について>

CHINA6とは、中国環境保護部及び国家品質監督検査検疫総局が2016年12月23日に公布した「小型自動車排出規制値及び測定方法（第6版）（Limits and measurement method for emissions from light-duty vehicles (CHINA6)）」、すなわち第6段階目の排ガス規制基準のことです。

CHINA6は段階が2つ設けられており、CHINA6aは2020年7月1日より、6aを更に厳格化したCHINA6bは2023年7月1日より適用されます。世界水準の排ガス規制を実施することで、深刻化する大気汚染問題への対応を強化する方針です。

中国の排ガス規制はこれまで欧州の基準を参考に作成されてきましたが、CHINA6では中国の国情を考慮し、独自の基準を設定しています。

現行のCHINA5との比較では、排出規制値を40～50%強化。これまで分けていたガソリン車とディーゼル車の基準値を統一。排ガス測定テストにおいて公道での実測を義務付け。排ガス関連部品の品質保証期間についても基準を明示し、3年もしくは走行距離6万km以下で排ガス関連機器が故障・損傷し基準値を超過する状態になった場合は、自動車メーカーが修理や交換に必要な費用を全て負担しなければならないと規定されています。

※小型自動車：中国では自動車はその重さによって小型と大型の2種類に分類されます。

小型自動車には、総重量3.5トン以下の乗用車と商用車が含まれます。

【参考：CHINA6 排出基準値表】

Stage	Category	Class	CO	HC	NMHC	NOx	N ₂ O	PM	PN
			g/km						#/km
China 6a	Type 1		0.700	0.100	0.068	0.060	0.020	0.0045	6×10 ¹¹
	Type 2	I	0.700	0.100	0.068	0.060	0.020	0.0045	6×10 ¹¹
		II	0.880	0.130	0.090	0.075	0.025	0.0045	6×10 ¹¹
		III	1.000	0.160	0.108	0.082	0.030	0.0045	6×10 ¹¹
China 6b	Type 1		0.500	0.050	0.035	0.035	0.020	0.0030	6×10 ¹¹
	Type 2	I	0.500	0.050	0.035	0.035	0.020	0.0030	6×10 ¹¹
		II	0.630	0.065	0.045	0.045	0.025	0.0030	6×10 ¹¹
		III	0.740	0.080	0.055	0.050	0.030	0.0030	6×10 ¹¹

Type 1：6 座席以下（運転席含む）の小型乗用車で総重量が 2.5 トン以下

Type 2：その他の小型車。N1 車（総重量 3.5 トン以下の商用車）を含む

Class I：重量が 1,305 kg 以下

Class II：重量が 1,305 kg 超 1,760 kg 以下

Class III：重量が 1,760 kg 超

＜まとめ＞

急激な経済発展に伴いさまざまな分野で環境問題を抱える中国。今回ご紹介した排ガス規制は、環境問題の中でも深刻な大気汚染を改善する為の方策です。当地のある自動車部品関連企業の総経理は、CHINA6 は世界的に見ても一番厳しい規制であると話しています。その実行は中国地場の自動車産業にとっては淘汰を含む非常に厳しい挑戦になると予想されますが、軽量化や排ガス浄化装置等の環境負荷の軽減を得意とする日系の自動車部品メーカーや完成車メーカーにとっては、フォルクスワーゲンに圧倒的なシェアを握られる中国市場において新たな発展のチャンスと捉えることができるのではないのでしょうか。

名古屋銀行 南通支店
冲 佳和

【参考】

dieselnet (<https://www.dieselnet.com/standards/cn/ld.php#dates>)

europe-to-china (<http://www.europe-to-china.com/china-6-emission-standard/>)

中国環境保護部

(<http://kjs.mep.gov.cn/hjbhzb/bzwb/dqhjbh/dqydywrwpfbz/201612/W020161223325818471942.pdf>)

日本経済新聞

(http://www.nikkei.com/article/DGKKASGM23H4D_T20C16A4FF8000/)

名古屋銀行の中国拠点

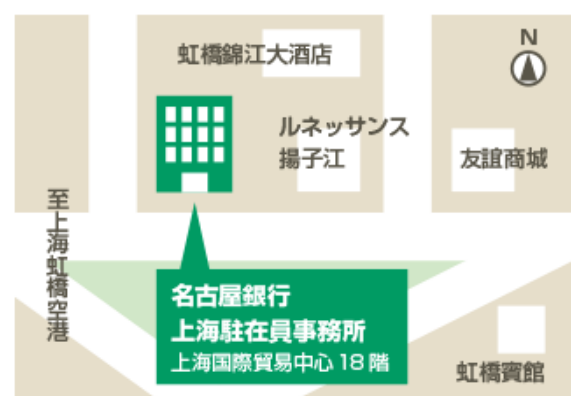
■ 南通支店

中国江蘇省南通市経済技術開発区
通盛大道 188 号 創業外包服務中心C楼
2F
TEL: <86>513-8919-2280
FAX: <86>513-8919-2281



■ 上海駐在員事務所

中国上海市長寧区延安西路 2201 号
上海国際貿易中心 1809 号室(18階)
TEL: <86>21-6275-4207
FAX: <86>21-6275-9461



<ご注意>

- 法律上、会計上の助言: 本誌記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。
- 法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。
- 秘密保持: 本誌記載の情報の貴社への開示は貴社の守秘義務を前提とするものです。当該情報については貴社内部の利用に限定され、その内容の第三者への開示は禁止されています。
- 免責: 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。
- 著作権: 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製。引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。

【事務局】 名古屋銀行 法人営業部 国際ビジネス推進室

TEL: 052-962-9522 FAX: 052-962-6043